【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成19年3月15日(2007.3.15)

【公開番号】特開2001-213768(P2001-213768A)
【公開日】平成13年8月7日(2001.8.7)
【出願番号】特願2000-23766(P2000-23766)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　9/70　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　9/70　４０５

【手続補正書】
【提出日】平成19年1月29日(2007.1.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】高分子フィルムと織布又は不織布とを積層した支持体の接着面まで、織布又は不織布層に親水性基剤が含浸され、かつ織布又は不織布表面に親水性基剤面が形成され、厚さが１００～１０００μｍであるパップ剤。
【請求項２】織布または不織布が、厚さ３０～９８０μｍで、空隙率５０～９９％である請求項１記載のパップ剤。
【請求項３】親水性基剤の粘度が６０万～１２００万mPa・ｓである請求項１又は２記載のパップ剤。
【請求項４】支持体の浸透度が５００g/m^2/２４h以下である請求項１～３のいずれか１項記載のパップ剤。
【請求項５】パップ剤の厚さが、３００～７００μｍである請求項１～４のいずれか１項記載のパップ剤。
【請求項６】高分子フィルムが、ポリエステルフィルムである請求項１～５のいずれか１項記載のパップ剤。
【請求項７】支持体の透湿度が、２００g/m^2/２４h以下である請求項１～６のいずれか１項記載のパップ剤。